大学女性協会茨城支部定例会

「ケアを誰が担うのか

～働き方改革と少子化対策から～」

ここでのケアとは気遣いをすることから家事労働までを指します。働き方改革はジェンダーギャップ解消とも相性がよく、積極的に推進されますが、ワークライフバランスという視点のみで語ってよいのでしょうか。さらに少子化対策は経済的原因ばかりにフォーカスがあたりますが、それが本筋ではないことは若者の多くが実感しています。では、何が根本的に必要なのか考えます。

◆日　　時　　令和7年11月29日（土）午後1時30分～3時30分

◆場　　所　　水戸市役所4階中会議室

◆講　　師　　大瀧　真生子さん（松下政経塾卒塾生）

◆参 加 費　　無料